

---

**FUNDINNO、プロネクサスと業務連携。****～上場を目指す成長企業を相互紹介。IPOに向けたシームレスな環境を構築～**

---

株式会社FUNDINNO(本社:東京都港区、代表:柴原 祐喜／大浦 学、第一種金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2957号、以下「当社」)は、企業のディスクロージャーおよびIR支援のリーディングカンパニーである株式会社プロネクサス(本社:東京都港区、代表取締役社長:上野 剛史、以下「プロネクサス」)と、未上場企業のIPO支援強化を目的とした業務連携を開始いたしました。

**■ 提携の背景と目的**

当社は「フェアに挑戦できる、未来を創る。」をビジョンに掲げ、リスクマネーの供給量の最大化に取り組んで参りました。近年、スタートアップ企業の資金調達ニーズは大型化・多様化しており、個人投資家のみならず、機関投資家や海外投資家からの資金調達ルートの確立が急務となっています。

当社は、「FUNDINNO PLUS+」等を通じた資金調達支援や、株主管理・経営管理プラットフォーム「FUNDOR」の提供を通じ、スタートアップ企業の成長をサポートしてまいりました。近年、当社の支援先企業においてIPO(新規上場)を具体的に視野に入れた「Pre-IPO段階」の企業が増加しています。

一方、プロネクサスは、上場企業の約6割が利用するディスクロージャー支援の専門企業であり、IPOを目指す未上場企業向けの実務支援やコンサルティングにも注力しています。

本連携により、両社の強みを活かした相互送客を行います。当社が持つ「資金調達力」と、プロネクサスが持つ「開示実務・IRノウハウ」を掛け合わせ、上場を目指す成長企業の課題をワンストップで解決する体制を構築いたします。

**■ 今後の展望**

IPO準備プロセスにおいては、「成長資金の確保」と「適時適切な情報開示体制の構築」の両立が不可欠です。本連携を通じて、当社は未上場企業がスムーズにパブリック・カンパニーへとステップアップできる環境を整備し、日本国内のIPO活性化およびスタートアップ・エコシステムの発展に貢献してまいります。



【株式会社プロネクサス】

本社:東京都港区海岸一丁目2番20号 汐留ビルディング5階

代表者:代表取締役社長 上野 剛史

資本金:3,058百万円

設立:1947年5月1日

主な事業内容:情報開示・IRをはじめとしたコーポレートコミュニケーション支援

証券コード:7893 (東証プライム)

URL <https://www.pronexus.co.jp/>

【株式会社FUNDINNO】

所在地:東京都港区芝五丁目29番11号

代表取締役:柴原 祐喜／大浦 学

資本金及び資本準備金の合計額:99億8,847万円 ※2025年10月31日現在

設 立:2015年11月26日

第一種金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2957号

加入協会:日本証券業協会

U R L : <https://corp.fundinno.com>

提供サービス:

FUNDINNO、FUNDINNO PLUS+、FUNDLOOR、FUNDINNO GROWTH、FUNDINNO  
MARKET、FUNDINNO MARKET PLUS+

#### ■株式会社FUNDINNOについて

当社のプラットフォームは、未上場株式市場へ個人がアクセスできる仕組みを実装し、次世代産業の成長に不可欠なリスクマネー供給の拡大に取り組んでいます。



## フェアに挑戦できる、未来を創る。

私たちはこの10年間、  
未上場企業にとっては荒野である我が国で、未上場株式の民主化に挑み続けてきました。  
約250人の株主とたくさんの仲間たちの情熱と共に。  
一部のプロだけが行っていた未上場株式への投資の門戸を開き、  
誰もが未来の成長企業を応援できる仕組みを創るために。  
本日から、FUNDINNOの新しい挑戦が始まります。

 **FUNDINNO** 2025年12月5日  
東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。

#### <手数料等及びリスク情報について>

当社のサービスにおける取扱商品の手数料及びリスク等は、当社のホームページで表示しております「重要事項説明書( <https://fundinno.com/disclosure> )」の内容と、プロジェクト毎の契約締結前交付書面の内容をご確認ください。投資にあたっては、お客様ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。

ご注意: 本報道発表文は、当社のサービスや実績を一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。